

令和5年就職慣行等に関するアンケート調査（履歴書の作成方法）（企業）

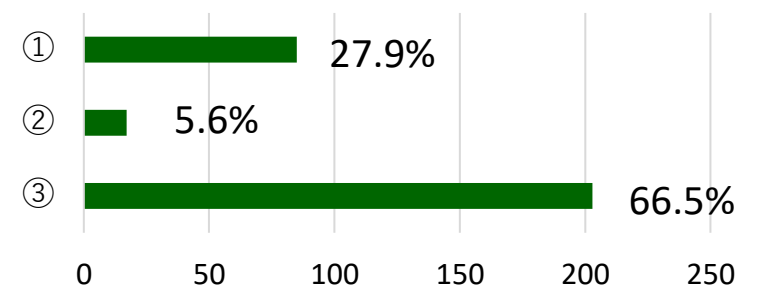
【調査概要】

- ◆対象企業：令和5年度に高校生の募集を行った企業のうち800社を抽出
- ◆回答数：305社
- ◆調査方法：WEBアンケート調査

※高校生の応募書類は、全国高等学校統一応募様式のみ使用しており、履歴書は手書きが一般的となっております。

応募書類の作成方法について

作成方法	人数
① 手書きで記入する	85人
② パソコン等により作成する	17人
③ 手書きでの記入・パソコン等での作成どちらも可とする	203人



各項目の主な選択理由

① 選択理由

- ・ 手書きにより、丁寧さや意欲・気持ちの込めよう等から、人となりを見たい。
- ・ 現行の制度のままであれば手書きを希望するが、複数応募にシフトをするのであれば、生徒の負担を考えパソコン等にするべき。
- ・ 判断材料が少ない中で、手書きの書類は貴重な判断材料になるため。
- ・ 全てを手書きにするのではなく志望動機のみ手書きで行い、氏名住所等の基本情報は流用できるようにPC入力とするのはどうか。
- ・ パソコンの場合、他人が入力する等の不正も考えられ、本人が記入したかがわからないため。
- ・ 新卒採用は人柄や素養を重視したいので、個性が伝わる手書きのほうが望ましい。
- ・ 字が上手である必要はないが、丁寧に作成をしているかを確認したい。

② 選択理由

- ・ 応募者の負担が軽減され、文字の綺麗さで差がつかなくなるため。
- ・ 就職後はパソコンの使用が必須であり、パソコンに慣れる意味でもパソコンによる作成が望ましい。
- ・ 手書きの重要性は理解できるが、現在社会に即していない。
- ・ データで残すことができ効率的。
- ・ 読みやすさ重視、書類作成時間の効率化（下書き・修正・清書等）。
- ・ 会社として、ペーパーレス化を促進しているため。

③ 選択理由

- ・ 大学生や社会人の応募の場合、パソコン作成の履歴書が一般的になっていることから、高校生においても問題ないとする。
- ・ 手書きのほうが人となりを判断できる場合はあるが、内容を重視しているため手書きにこだわる必要はない。
- ・ 手書きのみに限定するのは、時代背景を無視していると感じる。
- ・ 応募者の作成しやすい方法で書類を作成すれば良いと考える。
- ・ 内容が重要。
- ・ 学生や学校の事情もあるため、柔軟に対応できれば良いと考える。
- ・ PC作成の方が学生の負担が格段に減るため手書きに拘る必要はないが、PC等の操作が苦手な生徒もいるため選択肢は残すべき。学校の担当者や企業の担当者の拘りで選択肢をつぶすことはあってはならない。
- ・ 氏名や住所等の基本情報はPC入力でもいいが、志望動機やこれまでの学校活動等は手書きのほうが望ましいのではないかと。